

生徒の主体的な課題設定

社会科の先生との協力授業

興味・関心に応じた課題の追究  
(コンピュータや学校図書館を活用した調べ学習)

A L TとのT・Tを通した理解や習熟の程度に応じた支援

話すことの高まりを目指す効果的なプレゼンテーションの工夫

学 習 活 動 ・ 内 容	留 意 点
<p><b>【1時間目】</b></p> <p>どの国の何を調べるか、自己課題を設定する。</p> <p>社会科の先生の説明を聞き、どの国の何について調べたいのかを決める。 効果的な発表について話し合う。 発表の例文について口頭練習する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会科の先生とのT・Tにより、アジア諸国について写真やプリント等を見せながら、生徒が興味を持って、課題を絞り込めるような工夫をする。</li> <li>○ 英文発表への意識化、意欲化を図るため、どんな発表が効果的か述べさせるとともに、発表例文も提示する。</li> </ul>
<p><b>【2時間目】</b></p> <p>班の課題を確認し、調べ学習をする。</p> <p>テーマは、衣、食、住、言語、仏像、国際情勢、経済、芸能等の中から選択する。 調べる過程で、必要に応じてインターネットや学校図書館を活用し、情報を収集し、英文の1次案を作成する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ できるだけ生徒一人一人の希望が活かされるような班編成にする。</li> <li>○ テーマは、自分の興味のあるものを選んで調べるよう支援する。</li> </ul>
<p><b>【3時間目】</b></p> <p>調べた内容をもとに、項目を精選し、英文にまとめ、発表の準備をする。</p> <p>調べたものをA L Tの協力や支援を得ながら英語で表現したり、カードや画用紙にまとめたりする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 調べたものを英語で表現する時、英語が得意な生徒が中心になって班員をリードできるようにする。</li> <li>○ 効果的なプレゼンテーションにするため、実物や写真等を用いて、わかりやすい説明になるよう支援する。</li> </ul>
<p><b>【4時間目】</b></p> <p>アジア諸国について調べまとめたことを地図、絵、カードやビデオなどを使ってグループごとに発表する。</p> <p>各班ごとに協力しあいながら、英語で発表する。 発表したことについて質疑応答する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全グループが発表できるよう2時間続きの活動として実施する。</li> <li>○ 他の班の発表に興味を持って聞き、要点を聞き取り、自分の考えを深められるよう工夫する。</li> </ul>